

第3回鴨川水辺再生検討会が開催されました

[主な内容]

[開催日] 平成21年9月11日(火)

[場所] 上尾市コミュニティーセンター

[出席者] 県民提案者、地元自治会代表、上尾市、埼玉県他

第2回検討会の意見について

アンケート調査結果について

整備メニューの整理について

整備計画(案)について



第3回検討会開催のようす

第3回検討会では、前回までの検討会での意見やアンケート結果を基にした整備計画案が事務局から提示され、その内容について議論しました。

整備計画(案)について

(入口について)

新たに設置する入口は、車いすも入りやすいようにスロープの勾配をできるだけ緩くして欲しい。

(水質浄化施設について)

木炭やカキ殻の水質浄化施設については、下水道の排水口の下に設置するものとし、新たな試みとして実験的に整備する。また、実施している内容を案内板等で伝える啓発することも大切である。

(鋼矢板修景について)

ヨシ等の植生による自然的な鋼矢板の被覆を基本とし、露出する矢板は、溶岩タイプの化粧パネルで修景する。

(生物に配慮した整備について)

河床に石を配置し、川に多様な流れをつくり出すことで、水質浄化になったり、生物の生息する場所を確保する。

(右岸の堤防天端の植栽について)

低木や草花(高木を除く)の植栽は、維持管理を継続的に実施できるかが課題であり、今後「水辺の里親制度」の活用など体制が整った後植栽については検討する。

(その他)

水の流れを良くするために河道内の土砂を取り除くと、流速が早くなるので、洪水時の安全管理について配慮が必要である。

水質改善については、本事業で水質浄化を実験的に行うが、流入する排水の浄化は河道内で対応には限界もあり、生活排水対策の継続的な取り組みをお願いしたい。